

夢ちゃんのみどりのカーテン大作戦 No. 1

5月18日(月) 晴れ

ゴーヤと朝顔を植えました

これから迎える夏の暑さに備えて、区役所の正面をみどりのカーテンで覆って生きたいと思います。これを壁面緑化というそうです。太陽の熱が直接壁面に当たらないように、植物の葉っぱがガードしてくれるのです。壁をはわせるためにツル性の植物を使います。今日は淀川区グリーンコーディネーターのみなさんと、十三公園事務所の協力で、ネット張り、土づくり、苗植え、種まきを行いました。区役所の壁が緑に覆われるところを早く見たいですね。

ネット張り



グリーンコーディネーターさんと十三公園事務所の方が天上からネットを張ってくれました。怪我しないように気をつけて!! 蔦がここをはっていくんですね。いったいどこまではっていくんでしょうか。楽しみです。

土づくり



植物を育てるために土づくりは大切な作業です。

苦瓜を栽培する場合プランターは 45 リットルくらいが良いそうですが、今回は 32 リットルを使用します。

水はけを良くするために、底に軽石を敷きます。そして元肥も入れておきます。元肥は直径ミリくらいの白い玉で、土の中に入れておくと 2~3 ヶ月くらいもつそうです。ただし、強力なので直接植物の根っこにあると肥料あたりをおこすようなので気をつけましょう。



園芸用の土と、肥料（土壌改良材）を交互に入れて良く混ぜれば完成。

ゴーヤを植えつけます



今回植えつけるゴーヤの苗と朝顔の種です。

ゴーヤは沖縄アバシゴーヤ、朝顔はヘブンリーブルーという種類です。



6つのプランターを用意しました。

そのうち3つにゴーヤを植えつけました。あとの3つには朝顔が元気良く育つてくれる予定です。

また、淀川区民センターでも緑のカーテンを作っていきます。

朝顔の種を蒔きます



種は一晩くらい水につけておくほうが良いそうです。でも、今回はなにもせずにそ

のまま蒔きました。



朝顔（ヘブンリーブルー）の種を蒔きます。土に指で穴を開けて、3粒ずつ植えま

した。発芽率は70パーセントだそうです。

芽が出て育ってくれるのが楽しみです。

植え付けの完成



～栽培のポイント～

ゴーヤは水と肥料がたっぷり必要です。それから陽あたりも。

夏にむかってみずやり隊も結成しました。